

# ecoS通信

2008  
**10月**  
vol.185

## 未来塾の開催



下段左より、  
塾長の福島課長、松下部長。  
上段左より、  
福岡課長、木村課長、安原部長

私達は、先輩たちが今まで築いてきた財産（お客様、習得した技術・サービス・仕事に対する情熱）を次の世代に伝承し、継続的に向上させ、安全・安心を提供していくための仕組みとして“未来塾”を立ち上げます。

背景として、世の中では数年前から、団塊世代の方たちの退職等により、若い社員への技術の伝承がうまくなされなくなっており、現場での経験不足により、業務に支障が生じはじめています。

当社は過去に、分離槽清掃業務において、ベテランの福島課長が若手社員と一緒に現場に出かけ、一から教え込み、技術と仕事に対する情熱を教え込み、今では立派に独り立ちした例があります。

幸い当社は、創業以来の経験豊富なベテラン社員が数名おり、彼等ベテラン社員が幹部社員へ財産を継承し、そして、順繰りに若い社員へ伝えていくことが可能です。

私達は、“未来塾”を多くの社員へ、財産を伝承していく仕組みとして確立します。福島課長やベテラン社員と若手社員の一対一の教育と同時に、継続して実行していきます。

これからは、創業以来、先輩達が培ってきた今までの財産を多くの社員に確実に伝承し、地域のお客様のお役に立ち、私達と地域の明るい未来をつくっていききたい。

(長野)

## 繁盛店訪問

トードットコム株式会社 様

〒690-0017

島根県松江市東津田町1270-2

TEL 0852-24-2555

FAX 0852-24-2215



国道9号線沿いで、オークネットの大きな看板が目印です。

### 車の事なら安心してお任せ下さい

「9月9日国道9号線沿いに、移転新築オープンしました。営業7名、受付3名、サービス3名、事務員含め20名の体制です。業務内容は、自動車販売、整備、電装関係の販売取り付けとなっています。

平成13年に、今の社名になりました。社名の由来は、当時、さまざまな商品のネット販売が盛んになってきて、車もネット販売が増えるだろうということで、今の社名に決まりました。法務局への社名届出をした際「何で車屋さん、ドットコムなのか？」と問い合わせがあった程、当時は異質であったと思います。

車の国内ネット検索、オークション、当店の展示車など、在庫の豊富さは、ディーラーさんに負けません。欲しい車が必ず見つかります。山陰地方は、公共交通の便が悪いので、車中心の社会です。燃料高騰の昨今は、燃費のよい小型車や軽自動車がよく売れています。

入りやすい店舗を目指しており、若い人から年配のお客様、特に女性のお客様が多くなっています。お客様に自動車を買っていただき、ナビゲーション、オーディオ関係、タイヤ、点検、修理まですべて当社で対応できます。アフター

サービスも万全です。」と河野様に頼もしいお言葉を頂きました。



常務取締役 河野様。

欲しい車がきっと見つかります。是非みんなで出かけましょう！！  
(長野)



オープン以降、来店客が多く、休む間もないとうれしい悲鳴の女性スタッフ。

店内ではインターネットの環境を整えていますので退屈しません。気軽に来店下さい。



統括部長 植田様  
とても親切なお話ぶりに、車を購入するならば是非、植田様からと思いました。

知識豊富なカーライフアドバイザーが懇切丁寧にお客様のお車の相談にのりまします。価格・サービス等全てにおいて、お客様に安心を差し上げます。きつと満足していただけます。

営業部長 安部様(写真左)とカーライフアドバイザー 佐藤様 接客で大忙しのなか、お話を伺いました。



心機一転。お客様第一で頑張っています



認証工場として、大型ピットを完備していますので安心して整備が受けられます。

## 9月の安全講習

### 運行前点検について

車を安全に運行させるためには、運転者自らが自動車の走行距離、運行前の状態から適切な点検を行い、必要に応じて整備する必要があります。自家用貨物自動車（ライトバン、トラック等）は、1日1回、運行前に日常点検を実施することになっています。業務用の車両は、走行距離が多いので、事故を未然に防ぐためにも車輛状態をしっかりとチェックすることは、とても大事です。

当社独自の運行前点検表に準じて、主な項目をピックアップしてみました。

**ハンドル**：遊びがあるか。がた・振れ・取られはないか。重くはないか。

**ブレーキペダル**：踏みしろが適当で、ブレーキの効きが十分であるか。

**ブレーキレバー**：引きしろが適当であるか。

**ホイール類**：ホイールの亀裂、ナットの緩み、ボルトの折損はないか。

ホイール・ボルトの周りにさび汁が出ていないか。



長谷川社員が、ニップルに付着している汚れを拭き取ってから、グリスを給脂します。

### バキューム車エアクリーナーのフロート点検

空気と液体が配管を通過してエアクリーナーに送られてきます。ここで液体は落ちて、エアクリーナー底部に溜まります。（オイル交換時にエアクリーナーの油抜きも併せて行うといいでしょう。）

フロートが変形して液体が落ちない場合、排気筒から気体と一緒に液体が噴き出す危険があります。フロートは、正常時は球形です。時にラグビーボールのように変形します。変形した場合は直ちに交換しなければなりません。

また、フロートに接するゴムパッキンは円形です。楕円等に変形することがあるので、これも直ちに交換する必要があります。（長野）



きれいな球状のフロートが出てきました。これなら安心です(右写真)。



楕円形に変形したパッキン(左)と正常な形のパッキンです。

## 本社 5 S 活動

先月の経営革新塾で学ばせていただいたように、きれいな工場作りは、5 S活動が基本だと感じます。5 S活動を日常業務の中に組み入れ、整理整頓を心がけ、不要なものは処分します。週に2~3回は、高圧洗浄機で床を清掃し、裸足で歩けるぐらいにしています。工場周囲にも目を向け、空いた時間に草取りをします。

また、添加剤タンクを新設しました。以前は、ドラム缶仕様で添加剤を使用していました。その際、こぼして床を汚すことがありました。そのため、専用の400Lのタンクを製作し、ウエルデンポンプでドラム缶からタンクに移送するしくみにしました。

タンクは中古の廃油タンクを石原社員が再生しました。また、ケレン・塗装は、夏休み中に実習生の藤原君がやってくれました。タンク塗料の色も工場内に合うように藤原君が決めてくれました。

苦心したところは、地震等によって転倒した場合、添加剤の漏洩を防ぐ蓋押さえを取り付けたことです。蓋の内側にはパッキンがついており、万全です。これによって、汚れの発生源を少しでも減らすことができます。

日々、工場内の整理整頓を心がけ、5 S活動を推進していきます。（伊達山）



5S活動を推進する伊達山社員。



添加剤タンクを新設しました。漏洩防止のために取り付けられた、蓋押え。転倒した場合、内パッキン張りの蓋が、漏洩を防ぎます。（写真上）

左下の銀色に塗装したウエルデンポンプを使って、ドラム缶からタンクに添加剤が注入されます。タンク側面には目盛がついており、400Lの添加剤を入れることができます。

## 東出雲町経営革新塾…

### トヨタ自動車工場見学

東出雲町主催による経営革新塾の勉強会の一つとして、9月26～27日、愛知県豊田市にあるトヨタ自動車の工場見学に行かせていただきました。トヨタは愛知県内にいくつかの生産拠点をもっていますが、その中でクラウンやエスティマなどを作っている元町工場を見学しました。

びっくりしたのは、工場の中2階に、見学者専用通路があったことです。その通路から工場を見下ろす感じでみると、いかにラインが整備されているか、無駄がないかがよくわかりました。

トヨタでは、棚の高さを150cmに統一しているそうです。それは、棚のこちら側と向こう側でのコミュニケーションをとりやすくするためだそうです。その他にもいろいろ工夫がされていることを説明され(見学コースは、女性ガイドが説明してくれます)、自分の目で確認し、「ああ、

本当にムリ・ムダがないなあ」と感心しました。作業員の方が笑顔で仕事をしているのがすごく印象的です。

工場の他にも鞍ヶ池記念館、産業技術記念館、トヨタ会館も見学しました。

そして、夜には、共に工場見学をした東出雲経営革新塾に参加されている各企業の方々と懇親会もありました。お互いに名刺交換し、仕事のこと、トヨタのことなどを話しました。若い人も多く、同世代の他業種の人たちと話をするのは、すごく新鮮で刺激がありました。

工場見学、懇親会と大変良い経験をさせてもらいました。5Sの重大さが身にしみました。工場内を整理整頓したくなるような工夫、しくみ作りをもっと重ね、もっと工場をきれいにしたいなと思いました。(伊達山)



左より安原部長、山根社長、伊達山社員、鶴野講師

9月の指定図書

### 『無人島ウィー』を読んで

私はこの本を読んで、2つの事を感じました。1つは、「利他の心」です。自分の利益ばかりを考えると、周りからよく思われない。そのうち、相手にしてもらえなくなります。「利他の心」で、他の人を幸せにしよう。すると、自分も幸せになるはずです。



もう1つは、上司は率先して行動することです。上司が先頭になって動けば、その行動を見て動くようになる。言葉より、まず実行することが大切だと感じました。

著者の渡辺社長は、この本の収益をカンボジアの子供達のために使われています。我々もカンボジアとはいわないが、この山陰の地域のために何かできることはないだろうか。道路に花を植えるのもいいだろう。町に何か寄贈するのもいいだろう。一步踏み出して、行動したいものです。(吾郷)



秋の代表的味覚のくり。いろいろな食べ方があって、楽しいです。

## 元氣の出る言葉

中村天風師

月を見ても、花を見ても、  
「ああ、きれいだな」と思うのは、  
あなた方の心である

(「君に成功を贈る」より 日本経営合理化協会刊)

現代人が人生の豊かさを考えるとき、物質的な豊かさのみを考えがちです。しかし、物質が豊富なこの時代、心の重要性を改めて認識することが重要です。何よりも一番に考えなければならぬのは、心です。人間に心がなかったら、どうなることでしょうか。感性を磨き、素直に表現できるようにしたいと思います。(長野)

自分を高める今月の一冊

## 妻のために生きる

「これがおやじの生きる道」全54編

塩崎周司著 創美企画刊

10月の指定図書



《もともと私がこのエッセーを書くきっかけになったのは、ブログに脳梗塞で倒れた妻の介護生活を書いていたからです。一般的に「介護というと親の介護、それが私の場合、妻だった。ここから私の人生観・価値観がごろりと変わりました。仕事人間から家庭人間へ。百八十度の大変換でした。(P17)

「シオジイの自慢的忠告 / 妻のパンツはかせられますか」》

「塩崎さんの奥さんが病気になったよ」と友人から聞いた時から、彼の自分との勇気ある戦いが始まったのを、私が本当に知ったのはこの本を読み始めたときです。

彼の現役社長時代と同じく、妻や家庭を振り返ることなく、毎日毎日、仕事仕事にかこつけている自分を、妻や家族の存在を、振り返り見る勇気を育てるきっかけを、私に対し、塩崎さんが、奥さんが与えてくれているに違いない。

「だからあんたは甘いんだ！」と塩崎さんに言われそう。今は何を言っても、言い訳にしかありません。(山根)

## 原稿を公募します

本誌の原稿を公募します。800字～1000字程度で、環境をテーマにしたものを希望します。薄謝ですが、原稿料を支払います。締め切りは、今月末です。編集部あて、どんどんお寄せ下さい。

### 今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で1名様に賞品を差し上げます。今回の賞品は、新米コシヒカリ5kgです。締切は10月末です。奮ってご応募ください。

Q: 島根県には宍道湖という汽水湖があります。湖としての大きさは全国何位でしょう？



先月号の答えは「全国2位」でした。抽選の結果、鳥取市中田さまが当選です。おめでとうございます。

応募用紙 (答)

会社名または住所、氏名

### 蔵書新着情報

『島根の弁護士No.1, 2』

『日経トレンディ10月号』

集英社

日経BP社



稲刈りの風景です。新米が待ち遠しいですね。(奥出雲町にて)

発行日：毎月10日

発行：690-0025 島根県松江市八幡町796-20

TEL 0852-37-2470

FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部長 長野

E-mail : h.nagano@e-skk.co.jp

ホームページ公開中(<http://www.e-skk.co.jp>)

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

### 編集後記

境港市出身の漫画家水木しげるさんの作品に登場する妖怪像が並ぶ、境港市の水木しげるロードの通算観光客数が、8月10日1,000万人を突破したそうです。1,000万人とはすごい！！私も人気のブロンズ像を目当てに、妖怪達に会いにいってきました。老若男女みな妖怪ガイドブック片手に、妖怪スタンプラリーに参加しており、さっそく私も参加しました。久々に童心に戻ることができ、大変楽しかったです。このようにスタンプラリーを実施し、楽しみ方も指南してくれています。水木しげるさんの漫画は、小さな子供から中高年まで幅広く支持されています。登場している妖怪達はどれも愛らしく、思わずほほえんでしまいます。今回、スタンプの押し忘れが1箇所あり、とても残念でした。次回再チャレンジして、是非とも「完走賞」を頂きたいと思っています。

(長野)